

| 月  | 学 習 活 動 (時数)  | 外部との連携<br>(人・もの・こと)   |                              |
|----|---|---|------------------------------|
| 4  | ○どきどきわくわく1ねんせい(8)<br>・はじめまして きょうしつ(2)<br>・はじめまして ともだち(2)<br>・はじめまして がっこう(4)   | ○はなをさかせよう(8)<br>・たねを まこう(2)<br>・はなを そだてよう(1)<br>・はなの ようすを つたえよう(2)<br>・たねを とろう(3)<br>【算数】あわせていくつふえるといくつ |                              |
| 5  | ○がっこうだいすき (12)<br>・ともだちと がっこうを たんけんしよう(3)<br>・がっこうにいるひとと なかよくなろう(4)<br>・がっこうで みつけた ことを つたえよう(3)<br>・みんなで つうがくろを あるこう(2)                             |   |                              |
| 6  | ○なつがやってきた (8)<br>・こうていで なつを さがそう(2)<br>・こうえんで なつを さがそう(3)   |   |                              |
| 7  | ・みずで あそぼう(2)<br>・あめあがりの こうていを たんけんしよう(外)<br>・なつの ことを つたえよう(1)   |   |                              |
| 9  | ○いきものとなかよし (6)<br>・むしを さがそう(3)<br>・むしと なかよくなろう(3)<br>・みんなで どうぶつを かおう(外)   |   |                              |
| 10 | ○たのしいあきいっぱい (10)<br>・こうていで あきを さがそう(3)<br>・こうえんで あきを さがそう(3)  |   | ・中地シュウさん<br>(海の生き物観察)        |
| 11 | ・はっぱや みで あそぼう(3)<br>・あきの ことを つたえよう(1)   |   |                              |
| 12 | ○つくろう あそぼう(11)<br>・あきの おもちゃをつくろう(7)<br>・いっしょに あそぼう(4)   |   | ・保育園年長さんとの交流<br>(あきのおもちゃまつり) |
| 1  | ○じぶんでできるよ (12)<br>・いえでの せいかつを みつめよう(3)<br>・じぶんで できる ことを しよう(6)<br>・これからも つづけよう(3)   |   | ・家族                          |
| 2  | ○ふゆをたのしもう (10)<br>・こうていで ふゆを さがそう(2)<br>・こうえんで ふゆを さがそう(3)<br>・そとで あそぼう(3)<br>・ゆきや こおりで あそぼう(外)<br>・きせつの ことを つたえあおう(2)<br>・むかしから つたわる あそびを たのしもう(外) |   | ・地域の方、放課後子ども教室<br>(昔遊び)      |
| 3  | ○もうすぐ2ねんせい (17)<br>・あたらしい 1ねんせいを しょうたいしよう(6)<br>・しょうたいした ことを はなしあおう(2)<br>・いちねんかんを ふりかえろう(3)<br>・おおきくなった じぶんを みつめよう(6)                              |   |                              |

| 月  | 学 習 活 動 (時数)  | 外部との連携<br>(人・もの・こと)         |
|----|---|-----------------------------|
| 4  | ○春だ今日から 2 年生(6)<br>・校ていで 春を さがそう(3)<br>・春の まちを 歩こう(3)   |                             |
| 5  | ○ぐんぐんそだてわたしの野さい(10)<br>・野さいを そだてよう(3)<br>・野さいの せわを しよう(2)<br>・野さいの ようすを つたえ合おう(2)<br>・野さいを しゅうかくしよう(3)      |                             |
| 6  | ○どきどきわくわくまちたんけん(5)<br>・まちの ことを 話そう(2)<br>・たんけんの 計画を 立てよう(3)   |                             |
| 7  | ○生きものなかよし大作せん(14)<br>・学校の 近くの 生きものの ことを 話そう(3)<br>・生きものを さがそう(3)<br>・生きものを そだてよう(5)<br>・生きものの ことを ふりかえろう(3) | ・黒潮生物研究所(大鎌さん、目崎さん)         |
| 8  | ○うごくうごくわたしのおもちゃ(13)   |                             |
| 9  | ・いろいろな おもちゃで あそんで みよう(2)<br>・うごく おもちゃを つくろう(3)<br>・もっと よく うごく おもちゃに しよう(3)<br>・みんなとあそぼう(5)                  |                             |
| 10 | ○もっとなかよしまちたんけん(18)  |                             |
| 11 | ・たんけんの 計画を 立てよう(6)<br>・まちたんけんに行こう(4)<br>・見つけた ことを 話し合おう(3)<br>・分かった ことを つたえ合おう(5)                           | ・ふれあいパーク(笹木さん)<br>・ママショッピング |
| 12 | ○つながる広がるわたしの生活(12)<br>・まちの すてきを 話し合おう(3)<br>・もっと くわしく しらべよう(3)<br>・つたえたい ことを まとめよう(3)<br>・まちの すてきを とどけよう(3) |                             |
| 1  | ○あしたへジャンプ(27)   |                             |
| 2  | ・せい長した 自分の ことを ふりかえろう(3)  | ・家族                         |
| 3  | ・せい長した 自分の ことを 見つめよう(7)<br>・自分の ことを まとめよう(9)<br>・ありがとうの 気持ちを つたえよう(8)                                       |                             |

| 月                                      | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現                          | 外部との連携<br>(人・もの・こと)                            |
|--|---|--|
| <b>「大月のよさを知ろう」(70時間)</b>               |   |  |
| <b>「大月の自然①大月町の自然って特別なのかな」(30時間)</b>    |   |  |
| 4                                      | ①大月町の自然について考え、話し合う。   | (人)<br>・土田先生                                   |
| 5                                      | ①アサギマダラとの出会い。探究活動を始める。  |  |
| 6                                      | ②図書、インターネットでアサギマダラの生態を調べる。<br>②専門家の話を聞き、情報を収集する。                            | (もの)<br>・アサギマダラ                                |
| 7                                      | ③個人で調べたことや大切にしたいことを全体で意見を出し合い整理する。  | ・ヒヨドリバナ<br>・キジョラン                              |
| 9                                      | ④友だちと協力し合い、学んだことや大切にしたいことをまとめ、ポスターやスライドで発表する。                               |  |
| <b>「大月の自然②アサギマダラの生態と大月との関わり」(25時間)</b> |   |  |
| 10                                     | ①アサギマダラはどうして大月町に飛来するのかという課題を確認し、計画を立てる。                                     | (人)<br>・土田先生<br>・高野さん(花崎農園)<br>・久松さん(ウィンドファーム) |
| 11                                     | ②アサギマダラを観察し、マーキング体験を行う。<br>②アサギマダラの飛来する周辺の自然環境を観察する。                        |  |
| 12                                     | ③④体験や出会った人との学習を通して感じたことを整理し、グループでポスターにまとめる。                                 | (もの)<br>・アサギマダラ<br>・銚土                         |
| <b>「大月の自然②私たちにできること」(15時間)</b>         |   |  |
| 1                                      | ①これまでの学習の振り返りから、課題(自分たちに何ができるか)を設定する。<br>②具体的な活動計画を立て、準備する。                 | (人)<br>・土田先生                                   |
| 2                                      | ③④これまでの学習のまとめとして、参観日に保護者へ向けて発信する。(保護者にアンケートの協力)<br>③④アサギマダラの吸蜜植物(ツワブキ)を植える。 | ・保育園<br><br>(もの)<br>・アサギマダラ                    |
| 3                                      | ④保育園へツワブキの花を届ける。<br>④1年間の振り返りをして、4年生への総合学習へつないでいく。(保護者からのアンケートも活用する)        | ・ツワブキ  |

| 月                                      | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現 | 外部との連携<br>(人・もの・こと)          |
|--|--|------------------------------|
| <b>「大月の産業」(70 時間)</b>                  |  |                              |
| <b>「大月の産業～どんな産業があるのかな～」(20 時間)</b>     |  |                              |
| 4                                      | ①大月の自然で学んだことや総合的な学習の時間について振り返る。                    |                              |
| 5                                      | ①振り返ったことから大月の産業について考え、大月ならではの産業について出し合う。           |                              |
| 6                                      | ②関心を持った大月の産業について調べる。                               |                              |
| 7                                      | ③調べた産業について知名度と歴史の予想を座標軸にまとめる。                      | ○大月町役場 産業振興課                 |
| 8                                      | ②まとめた座標軸と事実とを比較するため、産業振興課の人に話を聞く。                  |                              |
| 9                                      | ④予想と事実とを比較し、調べていきたい産業について話し合う。                     |                              |
| 9                                      | ②柿羊羹を美食する。   |                              |
| <b>「大月の産業～詳しく知りたい大月の産業～」(35 時間)</b>    |  |                              |
| 10                                     | ①小単元 1 を通して、さらに詳しく知りたい産業について話し合う。                  |                              |
| 10                                     | ②柏島クロマグロの餌やり体験                                     | ○マグロの餌やり体験(柏島)<br>・大洋エーアンドエフ |
| 11                                     | ①詳しく知りたい産業を柿羊羹に絞り、有田有為堂へ話を聞きに行く計画を立てる。             |                              |
| 11                                     | ②有田有為堂へ赴き、その方々の思いや願いに触れる。                          | ○有田さん家族                      |
| 11                                     | ②ウバメガシ植樹祭の参加                                       | ○備長炭生産組合                     |
| 11                                     | ③聞いた話を整理していき、そこには思いや願いがあることに気付く。                   | ・中田巖(組合長)                    |
| 12                                     | ④整理したことをまとめ、自分たちにできることを考える。                        |                              |
| <b>「大月の産業～わたし達にできることは何だろう～」(15 時間)</b> |  |                              |
| 1                                      | ①柿羊羹を作っている有田さんの思いや願いを知ってもらうためにはどうすればよいのかを考える。      |                              |
| 2                                      | ②新聞をどのように作ればよいのかを、国語の教科書やインターネットを活用して調べる。          |                              |
| 2                                      | ②備長炭の炭窯体験  | ○備長炭生産組合                     |
| 3                                      | ③新聞を作成する。  | ・中田巖(組合長)                    |
| 3                                      | ④有田有為堂、タンプルタン、ふれあいパークにお願いして、新聞を貼らせてもらう。            | ○有田さん<br>○ふれあいパーク            |

|  |                                   |  |
|--|-----------------------------------|--|
|  | ③1年間の総合的な学習の時間を振り返り、5年生の学習へ繋げていく。 |  |
|--|-----------------------------------|--|

| 月                         | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現                               | 外部との連携<br>(人・もの・こと) |
|---------------------------|--|---------------------|
| <b>「大月の魅力」(70 時間)</b>     |  |                     |
| <b>「大月の魅力 再発見」(50 時間)</b> |  |                     |
| 4                         | ①4 年生での学習をふり返し、課題を考える。   |                     |
|                           | ①大月町の魅力について考える。  |                     |
|                           | ①大月の魅力＝海と設定して、海のきれいさの根拠を探る   | ○大月観光協会             |
|                           | ②GW の観光客にアンケートを取り、大月の魅力を知る。  | ・安岡さん               |
| 5                         | ②情報収集した情報の根拠を専門家の方に話を聞く。   | ○黒潮生物研究所            |
|                           |  | ・目崎さん               |
| 6                         | ③発信するツールを検討して、校長先生の許可を得る。  |                     |
|                           | ③集めた情報を整理し、大月の海の魅力を考える上で大切なことを話し合い、SNS の長所と短所を専門家に聞く。                            | ○大月町教育委員会<br>・二神さん  |
| 7                         | ③大月小学校のInstagram を開設して、発信する内容の検討を図る。   |                     |
| 9                         | ②再度、大月の海のきれいさの要因について専門家の話を聞く。  | ○黒潮生物研究所<br>・目崎さん   |
|                           | ③聞いたり、集めたりした情報の中から、大月町以外の人に知ってもらいたい情報を精査し、発信の構成を考える。                             |                     |
|                           | ④各グループで発信内容のまとめを進める。   |                     |
| 10                        | ④まとめとして表現が難しい内容をアニメーション化する。<br>・起承転結でグルーピングを行い、役割分担をして作業を進める(タイトル・テーマ・登場人物・背景など) | ○アニメのいろは<br>・間崎さん   |
| 11                        | ④アニメーションの様子やキャラクターを Instagram で発信する。   | ○地域おこし協力隊<br>・中島さん  |
| 12                        | ④各グループで発信内容のまとめを進める。   |                     |
|                           | ④各グループのまとめを共有して、加筆・修正を行う。  |                     |
| <b>「大月の魅力 つなぐ」(20 時間)</b> |  |                     |
| 1                         | ①来年度に向けて、どのようなスケジュールで総合を進めるかを 6 年生に助言をもらったり、グループで考えたりする。                         | ○6 年生児童             |
| 2                         | ④各グループのまとめを Instagram で発信できるように、再度加筆・修正を行う。                                      |                     |
|                           | ④Instagram で大月の魅力を発信して、意見・アドバイスももらう。(DM 等)                                       | ○大月町教育委員会<br>・二神さん  |
|                           | ※アニメーションは大月小公式 YouTube を活用   |                     |

|   |  |                           |
|---|--|---------------------------|
| 3 | <p>④大月町の魅力のまとめを参観日で発表して再度検討する。</p> <p>①取り組みを振り返り、大月の魅力を保つために自分達に何かできるか考える。</p> <p>④黒潮生物研究所の近辺の海岸の掃除を行う。</p> <p>①来年度に向けて、どのように総合を進めるかを検討する。</p> | <p>○黒潮生物研究所<br/>・目崎さん</p> |
|---|--|---------------------------|

| 月                        | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現 | 外部との連携<br>(人・もの・こと)              |
|--------------------------|--|----------------------------------|
| <b>「大月のよさを守る」(70 時間)</b> |  |                                  |
| <b>大月のよさを再認識 (25 時間)</b> |  |                                  |
| 4                        | ①5年生の学習を振り返る。<br>①大月の特産品や観光等は自然が大きく関係していることに気付く。   | ・神田さん(山の学習・アオリイカ産卵床づくり・海の学習)     |
| 5                        | ②アオリイカの生態や学校裏の林の様子を観察・地中の微生物を調べる。                  | ・柏島ダイビング組合の方々(シュノーケリング)          |
| 6                        | ② 人工産卵床作りをする。                                      |                                  |
| 7                        | ②シュノーケリング体験【柏島】                                    |                                  |
| 8                        | ③海や山に関わる活動を通して、大月町のために活動している人々の思いについて考える。          |                                  |
| 9                        | ③ ④山形県大山小学校との交流。                                   | ・山形県大山小学校の6年生(交流学习)              |
| 10                       | ④ ①講話や体験活動を通して学んだことをまとめ、それに関わる人の思いについて考える。         |                                  |
| 11                       | <b>アオリイカの育ちやすい海 (30 時間)</b>                        | ・自由研究(インタビューや調べ学習)               |
| 12                       | ① 1学期の学習の振り返りをする。                                  |                                  |
| 13                       | ② 大月の海の現状や「人の思いを知り、自然は人の手によって守られていることに気付く。         | ・黒潮生物研究所(目崎さん)                   |
| 14                       | ③ アオリイカの育ちやすい海について考える。                             |                                  |
| 15                       | ② カツオの生態を知り、アオリイカとの共通点や相違点を理解する。                   | ・宿毛漁業指導(大槻さん)<br>・高知県水産振興部(有田さん) |
| 16                       | ③集めた情報をグループごとに共通点を見つけ、思いや願いに気付く。                   | ・漁協女性部の方々                        |
| 17                       | ②四国水族館でアオリイカがどんなに育てられていたのか、知る。                     | ・四国水族館の方々                        |
| 18                       | ③ たくさんのひとのおかげでアオリイカの育ちやすい海(環境)に関連していることを考える。       | ・神田さん                            |
| 19                       | ④ ④山形県大山小学校との交流。<br>お互い2学期の課題に対しての伝え合いをし、質問や       | ・山形県大山小学校の6年生(交流学习)              |

|                            |  |  |
|----------------------------|--|--|
| <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>興味をもったことを聞いたりする。</p> <p>④①2学期に学習したことをまとめ、学習したことからよさを守っていくためにどうしたらよいかを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p><b>大月のよさを守る6年1組 (15時間)</b></p> </div> <p>① ②2学期の学習をもとに、中学1年生に昨年度の「守る」についてどんな思いを持っていたのか話を聞く。</p> <p>② インタビューをもとに大月のよさを守るとはどのようなことなのか考える。</p> <p>③ アオリイカの生態や一年間を振り返り、イカ拓を作成する。</p> <p>自分達の考える大月町を守ることについて、これからの未来に繋げるためにも、自分たちがこれからどのようにしていけばよいかを考える<br/>ペアに分かれ発信する資料を作成する。</p> <p>④ 山形県大山小学校との交流</p> <p>④①大山小学校の6年生との交流をもとにステージⅢ(中学1年に)つないでいけるように大月と自分のつながりを意識させながら大月のためにできることを考える。</p> | <p>・冬休みに地域の方や観光客<br/>(インタビュー)</p> <p>・神田さん(アオリイカの学習の振り返り)</p> <p>・山形県大山小学校の6年生(交流学习)</p> |
|----------------------------|--|--|

| 月   | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現  | 外部との連携<br>(人・もの・こと)             |
|---|---|---------------------------------|
| <b>「大月の今を知る」(50時間)</b>                          |   |                                 |
| <b>大月町の食材～弟子入り体験から見えてくる大月町ならではの食材の価値～(20時間)</b> |   |                                 |
| 4   | ① 小学校で学んだことや総合的な学習の時間について振り返る。  |                                 |
|   | ① 振り返ったことから今の大月町について考える。  |                                 |
| 5   | ① 大月町を盛り上げていくために、何に注目していけば良いだろうか？   |                                 |
|   | ① 大月町の食文化に着目して考えてみよう。   |                                 |
|   | ② 生徒の興味・関心に沿って、体験的に情報収集を行う。   |                                 |
| 6   | ② ふれあいパークには、どんな食材が集まっているのだろうか？  |                                 |
| 7   | ③ 食材を作っている人たちは、どのような思いでつくっているのか？どんな工夫をしているのか？どんな苦労や悩みがあるのだろうか？                                | ふれあいパーク<br>姫の里<br>ヤマニファーム       |
| 6   | ② 大月町の食材に関わる大人たちがどんなことを考えているのか、聞き取っていく。(弟子入り体験)   | なす農家・オクラ農家・農協<br>タニフードサービス(力豚屋) |
| 7   | ③ 体験内容や、聞き取りなどの情報収集から、グループごとに内容を整理し、共通点や類似点、違っていった点について、分析する。良さや魅力だけでなく、厳しさや切実な思いについても考察していく。 | 未来鮮魚                            |
| 9   | ④ 大月町の食材の良さを広めていくために、自分たちにできることはないか考え、取り組んでいく。  |                                 |
| 10  | <b>大月町の食の魅力の発信～大月町の食材を使った親しみやすいレシピ開発を通して～(30時間)</b>   |                                 |
| 11  | ① 多くの人たちに親んでもらえるように、大月町の食材を生かしたメニュー開発をするために、食材の扱いに詳しい人や生産者に話を聞き、調理法について考える。                   |                                 |
| 12  | ② 大月町の食材の活用方法について情報を集める。他校(佐賀中学校)とも交流し、地域の食材の活かし方について、情報を集める。                                 | 栄養教諭<br>未来鮮魚<br>高知県学校給食会        |
| 1   | ③ 実際に開発したメニューを作り、たくさんの人に評価してもらう。  | 大月町教育長・国際交流員(CIR)               |
| 2<br>3  | ④ これまでの活動から見えてきた、大月町の食の可能性や豊かさを実感するとともに、今年の活動を振り返り、今後豊かな食文化を継承していくために必要な活動を考えていく。             |                                 |

| 月                                | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現   | 外部との連携<br>(人・もの・こと) |
|----------------------------------|--|---------------------|
| <b>大月町の海の力 (70 時間)</b>           |  |                     |
| <b>柏島のポテンシャルとは？ (20時間)</b>       |  |                     |
| 4                                | ①自分たちはこれまでどんな総合的な学習の時間をしてきた？<br>①大月町のことを県外の人たちは、どれくらい知っているのだろうか？   | 修学旅行先の観光客<br>旅行会社   |
| 5                                | ②修学旅行で、県外の人たちは大月町のことをどれだけ知っているのか、アンケートしてみよう。また、大月町のことについて自分たちが学んできたことを発信して、どんな反応があるだろうか？グループごとに生の声を集めよう。 |                     |
| 6                                | ③集めた情報を整理しよう。<br>・大月町の認知度は？来てみたい町だと思っただろうか？<br>・大月町の魅力について、どんな情報を伝えたら行きたいと思ってくれた？                        |                     |
| 7                                | ④柏島について、とても魅力的だと言う声が上がった。柏島を中心に、観光産業を活性化できないだろうか？自分たちにできることはないだろうか？                                      |                     |
| 9                                | ①柏島の魅力とは何だろうか？<br><br>②柏島の観光資源としての価値は？<br>②柏島の未来はどうなっていく？  |                     |
| 9                                | ③柏島には、観光資源としての価値に加え漁業・養殖業、環境保全など、様々な役割がある事に気づく。  |                     |
| <b>柏島だけじゃない。大月町の海が持つ力 (50時間)</b> |  |                     |
| 10                               | ①自分たちが知っている大月町の魅力って何だろう？   | 黒潮実感センター            |
| 11                               | ①大月町の海にはどんな魅力があるのかな？   | 黒潮生物研究所             |
| 12                               | ①大月町の海に携わる人たちは、どんな思いでそれぞれの仕事をしているのだろうか？  | 移住者<br>竜が浜キャンプ場     |
| 1                                | ①県外から、わざわざ柏島に来る人たちは、何を求めてきているのだろうか？  | 檜西海岸                |
| 1                                | ①自分たちが知らない魅力ってあるのかな？困り感や苦勞・難しさは何だろうか？  | 周防形キャンプ場            |
| 2                                | ①中学生だからこそ伝えられることってないだろうか？  |                     |
| 2                                | ②大月町の海に携わる様々な人に出会い、大月町の海を様々な角度から捉え直してみよう。  |                     |
| 3                                | ③産業面・観光面・環境面から、大月町の海を整理し、今後の自分達の活動について考えよう。  |                     |
| 3                                | ②環境面から大月町の海の現状について調査する。  |                     |
| 3                                | ④これまでの活動から見えてきた大月町の価値と役割について、町内外の人たちに発信活動を行う。  |                     |
| 3                                | ④これから先、大月町の海を守り続けていくために、自分達に何ができるか考え、次年度の見通しを立てる。  |                     |

| 月                                 | 学 習 活 動 (時数)<br>【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現  | 外部との連携<br>(人・もの・こと)          |
|-----------------------------------|---|------------------------------|
| <b>「大月町と自分の豊かな未来」(70 時間)</b>      |   |                              |
| <b>「観光産業」(40 時間)</b>              |   |                              |
| 4                                 | ①自分はどんな町に住みたいのか。豊かな町とはどんな町だろうか？15年後の自分たちが生きる未来の町ってどんな風になっているのだろうか？  | 大月町観光協会                      |
| 5                                 | ②大月町はこれからどうなっていくのだろうか。未来予想や大月町に住む人たちは、どのように考えているのだろうか？  | 大月町役場                        |
| 6                                 | ③町の人の考えや、未来予想をもとに考察し、何をすれば、この町の豊かな未来を実現していけるのかを考える。   | 大月町の産業に関わる人たち<br>ふれあいパーク     |
| 7                                 | ①観光産業を中心に考えていけば、豊かな未来を実現していけるのではないだろうか？   | 地域おこし協力隊                     |
| 9                                 | ②観光産業に携わる人々は、どのような未来を描いているのだろうか？  |                              |
| 9                                 | ② 観光産業を推進していくために、何をどのように伝えればよいだろうか？   |                              |
| 10                                | ③集めた情報やデータをもとに、2040年の大月町を豊かにしていくために自分たちができることを考える。  |                              |
| 10                                | ④ 自分たちは、大月町の良さをまだ十分理解していない。これから大月町について発信していくために、大月町の財についてもっと深く理解していく必要がある。                                  |                              |
| <b>「豊かな未来」を創るためにできること」(30 時間)</b> |   |                              |
| 11                                | ①観光資源として活用できる大月町の財、または自分が発信していきたい大月町の財は何だろう？その財について深く理解し、「15年後に受け継ぎたい 大月町魅力ガイド」を作成し、多くの人に大月町のことについて知ってもらおう。 | グランピング<br>不動産の滝<br>備長炭<br>柏島 |
| 12                                | ②大月町を広く知ってもらうために、自分たちにしか分からないこと、他地域に住む人たちは何を知っていて何を知らないのか、観光客はどんなことを求めてわざわざ大月町に来ているのか情報を集める。                | 大月町役場                        |
| 1                                 | ①集めた情報をもとに、「15年後に受け継ぎたい 大月町魅力ガイド」を作成していくために必要な情報は何か整理し、大月町外に住む人にとって魅力ある内容という視点で情報を分析していく。                   | ふれあいパーク                      |
| 2                                 | ②発信の方法について、専門的な知識を有する人からアドバイスをもらい、自分たちの発信方法について目的と照らし合わせて効果的な方法を選択していく。                                     | 大月町文化教育交流拠点(COSA)            |
| 3                                 | ④これまで調べてきたことをまとめ、表現する。大月町役場と連携して、大月町の魅力を発信する活動を行う。  |                              |
|                                   | ①これまで学んできたことを振り返り、これからどのように自己実現をしていくかということを考え、理想の進路実現に向けて活動していく。  |                              |